# AMA 53 | [tag-map.yaml] 設計と実装

# **⑥**目的

- ・AMAシステムにおいて、記憶や日記に付与される**タグの定義と分類ルール**を統一・明文化することで、構造化記憶やベクトルDB化の精度・再現性を向上させる。
- ・GPTによる**自動タグ生成/補助**にも活用するため、カテゴリ設計と例示を含むyaml構造に整理。

### tag-map.yaml 基本構造

```
# 各カテゴリごとにタグと説明、使用例を記述
emotion:
 - tag: joy
   label: 喜び
   description: 積極的な幸福感、快楽、笑顔を伴う状態
   examples: ["やった!", "嬉しい!", "最高の日"]
 - tag: sorrow
   label: 悲しみ
   description: 喪失・痛み・別れなどによる沈んだ感情
   examples: ["寂しい", "涙が止まらない", "苦しい"]
 - tag: anger
   label: 怒り
   description: 不満・拒絶・対立を伴う強い否定的な情動
   examples: ["ムカつく", "イライラする", "許せない"]
relationship:
 - tag: trust
   label: 信頼
   description: 他者との関係性において、安心や絆を感じる状態
   examples: ["君になら任せられる", "大切な人"]
 - tag: distance
   label: 距離
   description: 心理的・物理的な隔たりや違和感の兆し
   examples: ["すれ違ってる気がする", "うまく伝わらない"]
context:
 - tag: reflection
   label: 内省
   description: 自分の感情や選択を振り返り、意味を探る過程
```

examples: ["なぜこんな風に思ったんだろう", "これって自分の弱さかも"]

- tag: trigger\_event label: 出来事(トリガー)

description: 感情や思考が強く動いた原因・現実の出来事 examples: ["喧嘩した", "連絡が来なかった", "再会した"]

#### GPT補助ラベリングとの連携(想定)

- ・LangChain等のChainで text → tags[] の抽出処理に使用。
- ・YAML形式であることで、定義の編集/拡張が容易。
- tagsは memory-log.jsonl や diary-log-\*.md にて使用。

# ★今後の拡張例

- ・より詳細な感情カテゴリ(Plutchikモデルなど)への対応
- ・固有関係性(例:「澪との関係性に限定したタグ」)
- 時間帯/頻度/強度の要素付加(メタデータ化)

## ファイル格納場所

ama-system/accounts/<codename>/config/tag-map.yaml

# 次ステップ(Canvas 54 へ)

→ Canvas 54 | persona-config.yaml 設計と応答スタイル制御